

国際シンポジウム 150年後のボードレール



2017年5月28日 東京大学本郷キャンパス
文学部 教授会懇談室
(法文2号館アーケード側より入って2階左手鉄扉奥)
使用言語:フランス語(通訳なし)

主催 東京大学文学部フランス文学研究室 03-5841-3842
futsubun@Lu-tokyo.ac.jp
<http://www.Lu-tokyo.ac.jp/futsubun/>
アクセス・マップ: http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html
キャンパス・マップ: http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_01_02_j.html

- * 9h30 開会の辞
中地義和(東京大学)
- * 午前の部
- * 9h45 アンドレ・ギュイヨー(パリ・ソルボンヌ大学)
「不運」の異本について
- * 10h15 岩山達(明治学院大学)
ボードレールと二詞一意—忘れられた文彩についての考察
- * 10h45 質疑応答と休憩
- * 11h15 鈴木啓二(東京大学)
「激越の論理」から「摂理的視点」へ—ボードレールと1857年12月
2日のクーデター
- * 11h45 パトリツィア・ロンバルド(ジュネーヴ大学)
ボードレールと夜
- * 12h15 質疑応答

- * 午後の部
- * 14h00 海老根 龍介(白百合女子大学)
ボードレールにおける「子供」再考
—後期ボードレールの美学と群衆の哲学
- * 14h30 吉田典子(神戸大学)
マネの見た1862年のボードレール
—《テュイルリーの音楽会》とボードレールの美学
- * 15h00 アントワーヌ・コンバニヨン(コレージュ・ド・フランス)
「ああ神様! 戦争とはなんて素敵なのか」
- * 15h30 質疑応答と休憩
- * 16h00 オーレリア・セルヴォーニ(パリ・ソルボンヌ大学)
狂想曲作家ボードレール
- * 16h30 岩切正一郎(国際基督教大学)
動物の詩から恋歌へ:『パリの憂愁』の「時計」
- * 17h00 吉村和明(上智大学)
「理想」から遠く離れて—「エース」としてのモデルニティ
- * 17h30 質疑応答、閉会